

## 小矢部市総合防災訓練

9月23日、石動南部地区において、小矢部市総合防災訓練が実施されました。今年は、地震や台風、豪雨による水害など、大規模な災害が多発しています。自身の身を守るためには、私たち一人ひとりが、「災害はいつでもどこでもやってくる」という意識のもとで、日頃から災害に備えることが大切です。



写真：(右上) 初期消火訓練 (左下) 救命講習  
(左上・右下) ドローンによる情報収集訓練



### 目次

補正予算の概要	2
議長・副議長あいさつ	2
審議経過・特別委員会の設置等	3
審議議案・議員別賛否状況	4~5
議員構成	6
代表・一般質問	7~13

委員会報告・議長交際費	14
市外からの行政視察	14
次回議会日程	14
会務報告	15~16
編集後記	16

# 一般会計補正予算・条例制定など

## 20議案を議決しました

9月4日に臨時会を、9月7日から21日までの15日間を会期として9月定例会を開会しました。9月臨時会では、人事案件1議案、9月定例会では、平成30年度小矢部市一般会計補正予算、条例の制定・改正、第7次小矢部市総合計画（基本構想及び基本計画）、工事請負契約の締結など19議案が提出され、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。

なお、平成29年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分及び平成29年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など9議案については、新たに設置した決算特別委員会にて12月まで継続審査とすることになりました。その他、健全化判断比率など報告2件を受けたほか、議員派遣を可決しました。

### ◎ 9月補正予算の概要

**議案第31号 平成30年度小矢部市一般会計補正予算（第2号）**  
**補正額 1億3,441.7万円 累計予算額 164億3,326.8万円**

#### 《主な事業》

- ・ 倶利伽羅環境整備事業費 300万円  
 倶利伽羅県定公園内の案内看板、机、ベンチ等を整備するもの
- ・ 治山事業費 240万円  
 道林寺及び松永地内の山腹法面の崩壊箇所の測量設計を行うもの
- ・ ふるさと歴史館管理運営費 188万円  
 桜町遺跡出土木製品管理センターの修繕等を行うもの
- ・ 財政調整基金積立金 1億1,000万円

**議案第32号 平成30年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）**

**補正額 14.3万円 累計予算額 1億4,764.3万円**

#### 《主な内容》

決算の確定に伴う一般会計繰出金の増額

**議案第33号 平成30年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**

**補正額 1億4,306.5万円 累計予算額 28億8,366.5万円**

#### 《主な内容》

決算の確定に伴う償還金と財政調整基金積立金の増額

**議案第34号 平成30年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）**

**補正額 85.8万円 累計予算額 8億8,075.8万円**

#### 《主な内容》

決算の確定に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額

※補正予算の詳細は、市ホームページの財政課 予算情報のページをご覧ください。

## 議長 就任あいさつ



議長（第51代）  
**福島 正力**  
ふくしま しょうりき



副議長（第55代）  
**藤本 雅明**  
ふじもと まさあき

このたび、平成30年9月議会におきまして、議員の推挙により、小矢部市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。

本市においては、今後さらに人口減少が進展し、行財政運営が一層厳しくなることが予測されており、人口増加に向けた対策や公共施設の再編に向けた取組を迅速かつ的確に進め、持続可能なまちづくりを進めて行くことが、私たち議員の責務であると考えております。

議会の果たすべき役割を十分認識し、本市の未来をより明るくものとするために、最善の努力を尽くす決意でございます。市民の皆様方には、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。正副議長就任のあいさつといたします。



## 9月臨時会の 審議経過

(会期1日間)

4日 本会議

## 9月定例会の 審議経過

(会期15日間)

- 7日 本会議(提案理由説明)
- 全員協議会
- 10日 議案調査日
- 11日 議案調査日
- 12日 議案調査日
- 議会運営委員会
- 13日 本会議(代表・一般質問)
- 本会議(一般質問)
- 14日 公共施設再編特別委員会
- 民生文教常任委員会
- 19日 人口対策特別委員会
- 総務産業建設常任委員会
- 20日 決算特別委員会
- 議会運営委員会
- 21日 委員(長会議)
- 全員協議会
- 本会議(質疑・討論・表決他)

## 特別委員会の設置

特定の付議事件を審査又は調査するため、次の特別委員会を設置しました。

### 決算特別委員会

平成29年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など9議案を審査するため設置しました。

(委員12名)

### 公共施設再編特別委員会

公共施設の再編に関して必要な事項の審議を行うため設置しました。

(委員8名)

### 人口対策特別委員会

人口対策に関して必要な事項の審議を行うため設置しました。

(委員7名)

## 人事案件

◎小矢部市監査委員の選任同意

石田 義弘 氏(矢水町)

◎選挙管理委員及び補充員の選挙  
選挙管理委員

吉田 重雄 氏(浅地)

福島 太喜男 氏(芹川)

掛作 芳昭 氏(中央町)

三輪 秀秋 氏(津沢一丁目)

補充員

宮田 安子 氏(和沢)

津島 幸男 氏(清沢)

柴田 優美子 氏(松尾)

宮田 一雄 氏(法楽寺)

## 永年勤続議員表彰

小矢部市議会議員表彰内規に基づき、本定例会で次の方を表彰しました。

◎議員在職二十年以上表彰

沼田 信良 議員

## 市議会ホームページの充実 フェイスブックページの開設

小矢部市議会では、議会の見える化に伴い、これまでのホームページ、議会だよりに加えて、新たな情報提供ツールとして「小矢部市議会フェイスブックページ」を開設しました。

併せて、委員会等の開催状況をホームページで公開することとしました。

今後とも、市民に開かれた議会を目指して、積極的に情報を発信していきますので、ぜひアクセスしてください。



小矢部市議会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>



# 9月臨時会・定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対 -：表決不参加

区分 (主な内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
		登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	正	義	幸	信	喜	
補正予算	議案第31号 平成30年度小矢部市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第32号 平成30年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第33号 平成30年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第34号 平成30年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定改正	議案第35号 小矢部市石動駅施設条例の制定について ・南北自由通路等の供用開始に伴い、石動駅施設の設置及び管理を行うため、条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第36号 小矢部市駅前広場条例の制定について ・石動駅南広場の供用開始に伴い、石動駅前広場とあわせて駅前広場の設置及び管理を行うため、条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第37号 小矢部市地域再生法に基づく地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について ・地域再生法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第38号 小矢部市営有料駐車場条例の一部改正について ・新たに設置する石動駅南駐車場の供用開始に伴う規定の追加、料金体系の一部見直し等に関して所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第39号 小矢部市自転車駐車場設置条例の一部改正について ・新たに設置する石動駅南の駐輪場の供用開始に伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第40号 小矢部市営バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について ・市営バスの運行路線変更による改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第41号 小矢部市ケーブルネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・平成30年12月1日から4K放送サービスが開始されるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第42号 小矢部市体育施設条例の一部改正について ・利用料金制度を導入するため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号 小矢部運動公園体育施設条例の一部改正について ・利用料金制度を導入するため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

区 分 (主な内容)			議決結果	林登	竹松豊一	出合和仁	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	砂田喜昭		
その他	議案第44号	第7次小矢部市総合計画（基本構想及び基本計画）について ・第7次小矢部市総合計画（基本構想及び基本計画）について、小矢部市議会基本条例第9条第1項の規定により議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	
	議案第45号	工事請負契約の締結について ・石動駅周辺整備二期（新図書館整備）工事の請負契約の締結を行うもの。 契約金額：1,026,000,000円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	議案第46号	工事請負契約の締結について ・（仮称）大谷統合こども園建築主体工事の請負契約の締結を行うもの。 契約金額：855,360,000円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は表決に 加わりません	○	○	○	○	○	
	議案第47号	工事請負契約の締結について ・（仮称）大谷統合こども園機械設備工事の請負契約の締結を行うもの。 契約金額：195,480,000円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	議案第48号	工事請負契約の締結について ・（仮称）蟹谷統合こども園建築主体工事の請負契約の締結を行うもの。 契約金額：733,320,000円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	議案第49号	工事請負契約の締結について ・（仮称）蟹谷統合こども園機械設備工事の請負契約の締結を行うもの。 契約金額：184,680,000円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
人事	同意第2号	小矢部市監査委員の選任同意について (人事案件の概要は3ページを参照ください)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	-	○	○	○	

## 9月定例会で報告された事項

財政状況	報告第3号	健全化判断比率の報告
	報告第4号	資金不足比率の報告

## 9月定例会で継続審査とされた議案

その他	議案第50号	平成29年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について ・地方公営企業法第32条第2項及び第3項の規定により、剰余金の処分を行うもの。
決算認定	認定第1号	平成29年度小矢部市一般会計歳入歳出決算
	認定第2号	平成29年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算
	認定第3号	平成29年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
	認定第4号	平成29年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
	認定第5号	平成29年度小矢部市下水道事業特別会計歳入歳出決算
	認定第6号	平成29年度小矢部市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
	認定第7号	平成29年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算
	認定第8号	平成29年度小矢部市水道事業会計決算

## 議 会 議 員 構 成

議 長	副 議 長	議 員	議 員	議 員	議 員
福島 正力		藤本 雅明			
総務産業建設常任委員会委員	委員長 山室秀隆 委員 林 登 砂田喜昭	副委員長 谷口 巧 義浦英昭	中田正樹	石田義弘	
民生文教常任委員会委員	委員長 加藤幸雄 委員 竹松豊一 沼田信良	副委員長 出合和仁 吉田康弘	藤本雅明	白井 中	嶋田幸恵
議会運営委員会委員	委員長 沼田信良 委員 山室秀隆	副委員長 石田義弘 加藤幸雄	吉田康弘	嶋田幸恵	
公共施設再編特別委員会委員	委員長 吉田康弘 委員 出合和仁 砂田喜昭	副委員長 加藤幸雄 谷口 巧	藤本雅明	嶋田幸恵	沼田信良
人口対策特別委員会委員	委員長 義浦英昭 委員 林 登	副委員長 竹松豊一 山室秀隆	白井 中	中田正樹	石田義弘
決算特別委員会委員	委員長 義浦英昭 委員 林 登 吉田康弘	副委員長 山室秀隆 竹松豊一 白井 中	出合和仁 嶋田幸恵	谷口 巧 沼田信良	加藤幸雄 砂田喜昭
議会だより編集委員会委員	委員 山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	福島正力

## 議 会 選 出 委 員 等

監 査 委 員	石田義弘				
小矢部川中流水害予防組合議会議員	竹松豊一	出合和仁	加藤幸雄		
砺波地方衛生施設組合議会議員	谷口 巧	吉田康弘	白井 中		
砺波地方介護保険組合議会議員	加藤幸雄	吉田康弘	中田正樹	嶋田幸恵	
砺波地域消防組合議会議員	山室秀隆	義浦英昭	藤本雅明	石田義弘	
高岡地区広域圏事務組合議会議員	山室秀隆	白井 中	沼田信良		
民生委員推薦会委員	加藤幸雄	藤本雅明			
国民健康保険運営協議会委員	藤本雅明	石田義弘	砂田喜昭		
上水道審議会委員	山室秀隆	義浦英昭	沼田信良		
公害対策審議会委員	竹松豊一	山室秀隆	吉田康弘		
都市計画審議会委員	竹松豊一	出合和仁	谷口 巧	加藤幸雄	吉田康弘
交通安全対策協議会委員	藤本雅明				
ケーブルテレビ放送番組審議会委員	福島正力				
寿永荘運営委員会委員	竹松豊一	義浦英昭	嶋田幸恵		
小矢部市土地開発公社理事	竹松豊一	谷口 巧	吉田康弘		
公益財団法人クロスランドおやべ理事	林 登	加藤幸雄	吉田康弘		

平成 30 年 9 月 14 日現在

会派「誠流」  
沼田 信良 議員



- ◎防災について
- ◎市内企業への対応について
- ◎市長の3期目の総括と4期目への抱負について

**質問** 7月から、豪雨、台風、地震と立て続けに災害が発生している状況であるが、本市の防災体制として、①市民への周知の協力体制、②地区自主防災会や防災士会との連携、③備蓄見直し、④各種災害への対応マニュアルの整備状況について問う。

**市長** ①平成24年度から毎年、総合防災訓練を実施し、実践的な訓練のほかに、パネル展示などにより、防災啓発にも取り組んでいる。このほか、防災ハンドブックを全戸配布するとともに、毎年出水期前には、水害や土砂災害情報を広報おやべに掲載して注意喚起に努めている。②地区自主防災会とは定期的に防災情報の共有を行っているほか、避難行動要支援者に関してご協力いただいている。防災士会は、出前講座等を通じた市民の防災意識の啓発、総合防災訓練への参加、防災士としてのスキルアップ研修の実施など、市と連携しながらさまざまな活動に精力的に取り組まれており、市としても支援している。③昨年12月に富山県から新たな地震

被害想定調査の結果が発表され、これを受けて、本年2月の防災会議において、新たな被害想定に基づく備蓄量に目標値の見直しを行ったところである。今後、詳細に備蓄計画を見直しして対応していく予定としている。④地震、水害、土砂等の災害への対応については、災害ごとに地域防災計画に定められており、国の法令の改正等により随時見直しを行っている。今後、地域防災計画に従い、適切に対応するとともに、必要に応じてマニュアルの策定などを行っている。きたいと考えている。

**質問** 市内企業の育成の状況と今後の方針について、市長の見解を問う。

**市長** 現在、事業拡張への支援として、工場等の新設や増設に対して助成金を交付している。また、販路の拡大を目的とする展示会、人材確保を目的とする企業説明会等の出展費用助成などの営業活動、雇用の安定に資する制度なども設けている。このほか、各種制度融資により、資金面から起業の支援、育成に

取り組んでいる。また、これら支援施策以外にも、折につけて市内企業を訪問しているほか、企業協会等との意見交換会を定期的に実施しており、現状の把握、情報の提供、要望の聴取など連携体制の構築にも努めている。加えて、国や独立行政法人等が行っている支援業務についての情報の把握、提供にも取り組んでいる。今後も引き続き国・県をはじめ、関係機関との連携を密にし、市内企業の育成と経営安定に向けた体制づくりに取り組んでいきたい。

**質問** 6月議会において、市長は、11月の市長選への出馬を表明されたが、任期3期目の総括と4期目への抱負を問う。

**市長** 3期目の総括として、この間、本市の新たな魅力創出の目玉としてアウトレットモールの誘致を実現し、様々な商業施設の進出により新たな賑わいゾーンが構築され、交流人口の拡大など、多くの効果をもたらしてくれているものと考えている。また、子育て支援や教育環境の充実などに県内でも先駆けて取

り組み、市民生活の質の向上を図るべく各種施策を推進するなど努めてきた。

4期目の抱負として、人口減少問題は避けては通れないものと考えており、公共施設削減や今後の行政運営については大変厳しい状況であるが、「住んでみたいと思うっていただける魅力ある小矢部市」、「住みたいと思うっていただける安全・安心な小矢部市」、「住んでよかったと思うっていただける充実感つたわる小矢部市」の実現に向けて、将来に夢を持ちながらも、しっかりと厳しい目で未来を見据え、次の世代へつなげていきたいと考えている。



研修会を通じて、防災情報の共有や防災スキルの向上に努めています  
(小矢部市防災リーダー研修会)

代表・一般質問の詳細については市議会ホームページで公開している会議録をご覧ください。(9月定例会分は12月上旬更新予定)





会派「市民報徳会」  
嶋田 幸恵 議員

**質問** 市政運営3期12年目を迎えるに当たり、市長の思いと総括について問う。

**市長** アウトレットモールの誘致は、知名度の向上、交流人口の増加、周辺に新たな商業施設の進出が進むなど、賑わいの創出にも大きく貢献した。また、石動駅周辺整備事業は、今後、図書館整備や周辺への商業施設誘致により、駅を核とした新たな賑わいゾーンが構築されるものと考えている。今後はこれらの事業が相乗効果を発揮するよう、石動駅周辺とアウトレット周辺を、線や面の関係で結び、まちなかへの交流人口の誘因につなげていきたいと考えている。また、学校の統廃合を含めた公共施設のあり方や空き家の問題など、人口減少に起因する問題は多岐にわたっており、今後、しっかりと対処し、道筋をつけていかなければならないと考えている。

**質問** 第7次総合計画について、①何を大切に市政運営を進めるのか、②持続可能な市政運

営に向けた財源の確保について、③駅周辺の賑わいゾーンの進捗状況について、④定住促進助成金と若者が望むまちづくり、⑤産婦人科医の確保について問う。

**市長** ①市民参加のまちづくりを推進し、また、人口減少社会のもとで、地域コミュニティの維持を図り、効率的な行財政運営と市民サービスの向上を目指したい。②有効な財源の発掘に取り組みなど、将来負担が大きくならないよう努めるとともに、自主財源の確保に向けた市税の税率向上や新たな財源確保に取り組み、健全財政を堅持したい。③開発事業者等へホテル等の誘致に向けて働きかけをしているが、具体的な動きがないのが実情である。今後、市民ニーズ等も考慮しながら、当該地域が本市の賑わいの核となるよう、商業施設等も視野に入れて誘致活動を展開していきたい。④市民ワークショップ等を開催し、若者や女性から意見をいただきたい。これらの意見を重視するとともに、これまでの定住促進施

策に対する費用対効果の視点での点検評価も行いながら、今後もしっかり進んでいきたい。⑤補助事業や要望活動などにより産科医の確保に努めているが、成果を上げられておらず、今後も関係機関と連携を図りながら出産環境の整備に取り組みたい。

**質問** 防災体制強化のためにも、防災士養成を拡大し、市職員にも資格の取得や研修会への参加をさせるなどできないか。また、防災士の資格を取得された方の研修の充実にも取り組んでいただきたい。

**市長** 市職員の防災士の資格取得に努めており、既に資格取得している市職員に対しても、機会を捉えて研修会への参加を呼びかけていきたい。また、防災士連絡協議会では、講習会を開催するなど、災害発生時に地域の防災リーダーとして活動するための技能習得に精力的に取り組まれている。今後とも、防災士連絡協議会の活動を通して、個々の防災のスキルアップが図られ、さらには地域の防災力の

向上につながるよう、市一丸となって安全で安心なまちづくりに取り組んでいきたい。

**質問** アジア大会で日本代表が男女優勝するなど、オリンピックに向けてホッケー競技の機運が高まっているところであるが、ホッケー選手を育てる意味でも、ホッケー競技のスポーツ基金を創設してはどうか。

**市長** 市では、これまでホッケークラブチーム育成支援事業として年400万円を助成しているほか、大会等の際は、激励壮行会を開催し、激励金を参加選手に渡すなどの支援をしている。ホッケー競技を対象としたスポーツ振興基金創設については、原資が必要となり、難しいのが現状であるが、体育団体育成基金の一部を活用することも視野に入れて検討したい。



本市のホッケー選手が世界の舞台上で活躍しています

- ◎就任3期12年目をむかえる市長の思いと総括について
- ◎第7次総合計画について
- ◎安全・安心なまちづくりについて
- ◎スポーツ振興について



- ◎石動小学校児童の通学時の安全確保について
- ◎健康増進法の一部改正について
- ◎大谷米太郎氏のドラマ化への取り組みについて
- ◎（仮称）石動コミュニティプラザについて



中田 正樹 議員

**質問** 石動小学校の周辺では、通学時間帯は地域住民と許可車両以外は進入禁止だが、違反車両が後を絶たず、児童がいつ交通事故に巻き込まれてもおかしくない状況である。安全対策として歩道の整備を求めたい。

**教育委員会事務局長**

安全性を高めるために、昨年度は注意喚起の看板設置や標識の交換、路面標示の改良を行い、また、石動高校グラウンド裏の変則交差点も、視覚的に交差点と認識しやすいよう、ガードコーンや矢印看板を設置した。歩道整備を含め、様々な安全対策を検討しているが、それぞれに課題があり、結論に至っていない状況である。

**質問** 大谷米太郎氏は東京オリンピックとの関わりも深く、ドラマ化の実現に向けて今が絶好の機会である。ドラマ化に向けた取り組みについて問う。

**企画政策部長**

大谷米太郎氏は、弟の竹次郎氏とともにドラマに取り上げていただける十分な人物であると認識し

※その他、次の質問がありました。  
「健康増進法の一部改正について」

ているが、本市としては、以前より「木曾義仲・巴御前」のNHK大河ドラマ化に向けた誘致活動を最重点に取り組んでいることから、今後も引き続き、大河ドラマ化に集中して取り組みたいと考えている。

**質問**（仮称）石動コミュニティプラザの機能、役割について問う。

**教育委員会事務局長**

既存4施設の機能を整理統合する施設であることから、①生涯学習講座の拠点施設としての機能、②石動地区住民の公民館としての機能、③市民活動の支援施設としての機能、④貸館施設としての機能、⑤防災拠点施設としての機能、⑥地域の魅力・情報を発信する機能、以上の6つの機能を備えた施設として整備基本計画では位置づけている。



石動小学校の通学路  
（通学時間帯は進入禁止）



白井 中 議員

- ◎インター周辺の開発について
- ◎観光振興について

**質問** 今後、石動駅の周辺の整備や東海北陸自動車道の4車線化などが予定されており、交通の要衝である本市は新たな発展の可能性が見込まれるが、今後、新たな産業団地の整備を含め、どのように企業誘致に取り組んで行くのか。

また、インターチェンジ周辺へ物流関係企業を誘致するには交通網の整備が進む今が絶好の機会であるが、今後どのように誘致活動を進めるのか。

**市長**

フロンティアパークの分譲が完了した際は、新たな産業用地の確保について検討が必要だと考えている。地理的優位性を生かすとともに、産業用地に適した市有地や民有地の遊休物件を活用し、進出企業の希望に沿った用地を提供するオーダーメイド方式による企業誘致を視野に入れて計画的に進めて行きたい。

また、今後の交通網の整備により、本市のポテンシャルが更に高まることから、第7次総合計画の施策や呉

西6市の連携事業等の中で、地理的優位性を生かした物流業務施設の誘致を強調し、企業誘致に取り組んで行きたいと考えている。

**質問** 富山県は観光資源も多く、中国からの観光客は年々増えており、中国語力イドの増員や中国人向けの観光施設の整備等が進めば、今後さらに観光客が増えるの見込まれている。中国語を話せるスタッフの養成を早急に検討いただきたい。

**企画政策部長**

ご指摘のとおり、今後、国際観光化が進み、本市にも多くの訪日外国人旅行者が訪れることが想定されているため、中国語に限らず、英語等を話せる人材の育成、配置も今後、必要だと考えている。ボランティアでの対応などを含めて検討していきたい。



小矢部インターチェンジ

- ◎石動駅周辺開発について
- ◎一人ひとりの児童生徒に対する教育について
- ◎小中学校の統廃合について



竹松 豊一 議員

**質問** 市では、駅南にビジネスホテルの誘致に向けた活動を展開しているが、この駅南開発はどのような構想によるものなのか。また、ホテル誘致が進まない場合の展開について、不動産デベロッパー等の活用も含め、当局の見解を問う。

**副市長** ビジネスホテルを核として、周辺にショッピングセンターやマンションが立地する構想である。ホテル誘致が進まない場合、市内企業や市出身者からの出資により整備する手法や民間デベロッパー等の活用

あるいは助成内容の拡充を含め、今後、具体的に進める必要があると考えている。  
**質問** いじめ・不登校の現状について、県からのスクールカウンセラーの配置やスクールソーシャルワーカーの活用について問う。

**教育委員会事務局長** 平成29年度の本市のいじめの認知件数は、小学校21件、中学校7件であり、不登校は小学校2人、中学校11人で、いずれも千人当たりの認知件数

では、全国平均を下回っている。本市では、全小中学校に県からスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーがそれぞれ1名ずつ配置されており、学校等と連携して、いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応に努めている。

**質問** 小中学校統廃合審議会の審議状況と、今後の予定について問う。

**教育長** これまでに小学校と中学校でそれぞれ2回の部会が開催された。統廃合は前提としておらず、学習面や学校施設の状況をテーマとして協議がなされた。10月には、地域と学校の状況をテーマとした3回目の部会が開催され、この後、統廃合のパターンの比較検討、意見交換会、パブリックコメント等を経て市長へ答申する流れとなる。



生徒児童にとって「望ましい教育環境とは何か」という視点で議論されています

- ◎電子母子手帳について
- ◎湯道丸川親水公園で行われる岩魚の掴み取り大会の中止について
- ◎国道8号線の4車線化に伴う交通安全対策について
- ◎稲葉山の観光開発について



谷口 巧 議員

**質問** 母子健康手帳アプリは、スマートフォンに健診日や予防接種日の通知が届くほか、バックアップ機能により、災害時でも母子健康手帳の紛失、破損のおそれがなく、大変有用であると考えますが、本市で導入する考えはないか。

**民生部長** 過去に導入を検討したが、費用面や民間の無料子育てアプリが活発に利用されていたことなどから、導入を見合わせた経緯がある。本市では電子メールにより検診日の情報等を提供しており、今後この取り組みを継続したいと考えている。

**質問** 今年は、湯道丸川親水公園で行われるイワナのつかみ取り大会が中止となったが、この経緯と対応策について問う。

**産業建設部長** 藻の大量発生に伴う、水中の視認性低下による転倒の危険性に配慮して中止としたものである。現段階では、藻は川底からなくなつたが、現段階では他に適地がないことから、

来年度以降に再度藻が大量発生した場合は、地区住民の方々等との連携を図りながら、イベントが継続できるように検討していくことが重要だと考えている。  
**質問** 国道8号の4車線化に伴う高齢ドライバーへの安全対策について問う。

**民生部長** 本市では、例年小矢部警察署等と連携を図りながら、高齢者交通安全教室を実施している。このほか、桜町遺跡交差点から芹川東交差点までの4車線化工事を本市の最重要事項として、国や県に対して強く要望している。また、大型交差点の信号機の矢印信号機化について、地区自治会からの相談があつた場合には、小矢部警察署との調整を図るなど、交通事故の抑制に努めていきたいと考えている。



4車線化された国道8号

※その他、次の質問がありました。「稲葉山の観光開発について」

◎災害時の情報発信、災害広報について  
◎空き家対策について



林 登 議員

**質問** 防災行政無線電話応答サービス\*の導入時期とその周知方法について問う。また、運用が開始されるにあたり、この電話番号を表示したシールやステッカーを各家庭に配付できないか。

**総務部理事** 今年度末の導入を検討しており、市報やケーブルテレビ等による周知を考えている。また、市報の記事をそのままステッカーとして利用できるようにするなど、今後、検討を進めていきたい。

**質問** 空き家倒壊による死者の発生なども懸念され、また、持ち家率も高く、高齢化のさらなる進展が予想される本市において、空き家対策は早急に取り組みべき緊急課題である。本市における空き家対策の現状について問う。

**産業建設部長** 老朽危険度が高く環境や景観に悪影響を及ぼしている空き家は33件あり、所有者に対して管理や利活用についてのリーフレットを送付するなどにより周知・啓発を行っている。



民泊施設は土地の文化や生活を体験できることから、外国人観光客からの人気も高い

また、特に周辺への影響度が高い危険な空き家として22件を特定空家に認定し、文書による指導・助言を行うとともに、所有者と面談を行うなど、改善に向けた取り組みを進めている。

**質問** 本市は、金沢や五箇山等の観光地が近く、高速道路等の交通網が充実していることから、宿泊地として潜在的にニーズが高いと考えられる。空き家を活用した民泊や簡易宿所等について検討できないか。

**企画政策部長** 本市における宿泊者の需要量や民泊等の事業希望者、また民泊等に適した空き家があるかなどについて把握した上で、事業に対する支援策等について調査研究を行いたいと考えている。

一般質問

◎避難行動要支援者の支援体制について  
◎一人暮らし及び高齢者宅除雪について  
◎クロスランドタワーについて



出合 和仁 議員

**質問** 本市では、避難行動要支援者に対して災害時の避難支援プランを作成しているが、支援体制、目的、対象者の範囲について見解を問う。また、要介護度2の方を要支援者の対象とする考えはないか。

**総務部理事** 災害時に、自ら避難することが困難な方に対して的確な対応ができるよう、避難行動要支援者名簿を作成している。支援対象者は、要介護度3から5の方、一部を除いた身体障害者手帳1級・2級の方などであり、このうち、避難支援関係者への情報提供について同意された方については、関係機関等に名簿を提供し、個人ごとに緊急連絡先等を記載した個別支援計画を作成し、避難支援の体制を整えている。また、要介護度2の方については、希望があれば対象者として扱うことができると考えている。

**質問** 避難行動要支援者名簿を関係機関へ提供することに同意していない方への対応はどのようになるのか。

※その他、次の質問がありました。  
「一人暮らし及び高齢者宅除雪について」



避難行動要支援者の方の避難訓練の様子

**総務部理事** 同意していない方については、個別支援計画が作成されていないことから、災害時の安否確認や避難に遅れが生じる可能性がある。引き続き、自主防災会等の関係機関と連携して同意いただけるよう取り組んでいきたい。

**質問** クロスランドタワーは、大きな不具合が生じた時点で利用が停止されることだが、今後の利用はどのようにするのか。

**教育委員会事務局長** 純正部品の供給は既に終了しており、エレベーターの安全性が確保できなくなった場合に利用を停止する考えである。利用停止後の人の立ち入りなどの運用については、その時点での設備の安全性等を考慮して判断したい。

\*用語解説  
「防災行政無線電話応答サービス」…… 災害情報などを知らせる防災行政無線の放送内容を電話で確認できるサービス。

◎第6次総合計画の成果と課題について  
◎第7次総合計画について



加藤 幸雄 議員

**質問** 今年度は、平成21年度から始まった第6次総合計画の最終年度であるが、この10年を振り返り、どのように評価しているか。

**市長** 第6次総合計画に掲げた目標については、現時点で既に目標数値を達成したのもあれば、達成が困難と見込まれるものもある。また、東洋経済新報社が発表している「住みよさランキング」では、10年前は264位であったが、昨年では25位と大きく順位を上げた。今年度は指標の変更に伴い、43位となったが、県内比較では、昨年の6位から4位に順位を上げ、一定の評価を得られたものと考えている。さらに、第6次総合計画では、おやべ夢構想として、将来に向けての長期ビジョンを設定したところであるが、このうち、アウトレットモール周辺には一大ショッピングゾーンの形成が進行中であり、また、石動駅周辺については、南北自由通路や新図書館等の整備が進行中であり、構想実

現に大きく前進した。総合的に点数をつけるとすれば、80点であると評価している。**質問** 石動駅周辺の整備も進んでいるところであるが、市内への誘客に当たっては、新メルヘン戦略を生かして近隣市からも人を呼び込む取り組みを進めてはどうか。

**企画政策部長** 関係機関や自治体との広域連携を密にし、周遊ルートの構築、相互の情報発信協力などを実施しているところであり、今後さらに広域的な誘客を図っていきたく考えている。11月には南北自由通路が完成し、人が行き交う新たな拠点になることが期待される。南北自由通路は、メルヘンを意識した外観とし、新図書館では、メルヘンコーナーの設置を検討したいと考えている。



石動駅南北自由通路  
(11月27日供用開始予定)

◎空き家対策について  
◎自然災害への対応について



石田 義弘 議員

**質問** 所有者が不明な空き家について、今後どのように対応していくのか。

**産業建設部長** 所有者が不明な空き家であっても、個人の財産であるため、行政が易々と撤去等を行うことができない実態がある。しかしながら、当該空き家が近隣住民に危険を及ぼすおそれがある場合は、緊急安全措置として簡易的な工事を行い、被害が周囲に及ぶことのないよう対応しているところである。**質問** 今年の猛暑に伴う影響と対応について問う。**教育長** 小学校では、休み時間の外遊びの自粛等を実施し、中学校では、部活動時間の短縮等の対応を行ったほか、その他一部の学校では、野外活動に生徒へ塩あめを配布するなどにより、熱中症防止に努めた。

18件であった。**民生部長** 長寿会や民生委員、在宅介護支援センターと連携し、熱中症対策についてのリーフレットの配布や地域での声かけ、見守りを行うなどの対策に努めた。

**質問** 防災行政無線が聞こえづらい場合があり、この対策としてクロスランドタワーなどに回転灯を付け、点灯色等により防災情報を伝達するなど、視覚を活用した情報発信ができないか。**市長** その対策のひとつとして、今年度末に防災行政無線電話応答サービスを導入する予定としているが、さらにこれに代わる伝達手段については、検討を進めているところであり、回転灯の設置等については、関係機関と協議の上、検討したいと考えている。



防災行政無線

- ◎第7次総合計画における課題と問題点について
- ◎国保税の引下げについて
- ◎18才までの通院医療費の無料化について
- ◎防災対応について
- ◎石動駅周辺の整備と活用について



砂田 喜昭 議員

**質問** 国保税の子どもの均等割の廃止について、国にこれを要求するだけにとどめず、本市が率先して廃止できないか。本市が廃止すれば、国や県もこの動きに同調するのではないか。

**民生部長** 国保制度の県単位化により、県で保険料統一に向けた協議がなされようとしている段階であり、本市としては、県または国の制度として、子供に係る保険税の均等割の軽減制度が構築されるよう継続的に働きかけたいと考えている。

**質問** 国は、個人住宅の耐震化を促進するために、1戸当たり100万円の支援を行う制度を創設したが、この制度への取り組み状況について問う。

**産業建設部長** 制度の導入には、計画作成が必要となり、県単位での計画とした方がスムーズに事業が進められると考えられることから、県と連携した計画となるよう協議している。一方で、本市の住宅耐震化緊急促進アクションプログラムについて

※その他、次の質問がありました。  
「第7次総合計画における課題と問題点について」ほか

では、来年度からの実施に向けた準備を進めている。

**質問** 駐車場を長時間無料化し、石動駅の利用促進を計れないか。

**市長** 図書館利用者の3時間無料化は、規則において定める予定である。休日の鉄道利用者に対する長時間無料化については、あいの風とやま鉄道と協議が整い次第、実施したい。

**質問** 南北自由通路での表現を制約する事項を条例で設けることは、憲法違反に当たらないか。

**産業建設部長** 駅施設での広告物などの掲示、配布の利用承認については、駅施設利用者の安全で快適な利用を確保するために行うものであり、表現の自由を制限するものではないと考えている。



住宅耐震化に向けた取り組みが進んでいます

一般質問

- ◎有害鳥獣被害対策について
- ◎農林業における担い手の確保及び育成について



義浦 英昭 議員

**質問** 捕獲したイノシシの処理状況について問う。

**産業建設部長** 今年度は、9月10日現在で295頭のイノシシを捕獲しており、この内、死獣収集運搬業務での処理は80頭である。この業務の利用が少ない理由として、収集時間が限られていることに加え、幼獣は、これまでどおり埋設処理されているのではないかと推測している。関係者と意見交換を行い、できるだけ利用しやすい制度となるよう、随時見直しをしていきたい。

**質問** 電気柵が設置してあるにも関わらず、イノシシの被害が及ぶほ場が見受けられるようになった。電気柵による被害防止効果が薄れつつあるのではないかと思われるが、人身被害を未然に防ぐ観点からも、恒久柵の設置が必要ではないか。

**産業建設部長** イノシシが電気柵に慣れたと考えられる一方で、電気柵の設置や管理にも原因があると思われることから、まずは、適正な設置や管理を強化して、被害防止効果の向上に努めたい。また、イノシシが生活圏へ侵入する被害が見られる状況を踏まえ、今後、恒久柵の設置による効果的な被害防止に取り組んでいく必要があると考えている。



捕獲されたイノシシ

**質問** 担い手農業者に対する意向調査の実施状況やその内容について問う。

**産業建設部長** 本年3月に、農業経営のあり方や方向性を把握するために、市内75の担い手農業者にアンケート調査を実施した。経営規模を拡大する組織がある一方、規模縮小や他の経営体への経営移譲を検討している組織が見受けられた。地域農業を将来にわたって継続していくためには、諸課題について地域で話し合うことが大切であり、関係機関と連携した支援を進めていきたいと考えている。

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

総務産業建設常任委員会

一点目は、ごみステーションや公民館等に設置している避難所案内看板について、この看板は、地域住民が日常生活を送る際に目に付きやすい場所に設置されており、住民の迅速で安全な避難行動を促進する上で非常に良い取組であるが、一部避難所について情報が古いままで更新されていないものが見受けられる。自然災害は明日にでも発生する可能性があることから、非常に備えて速やかに看板の更新を行うとともに、災害時の避難所等について、住民に対して早急に周知の徹底を図ること。

二点目は、第7次小矢部市総合計画について、持続可能な自治体経営を行う上では、健全財政の維持が肝要であることから、財政面に十分配慮しながら、計画に掲げた各種施策の実行に当たること。

民生文教常任委員会

一点目は、公共施設の利用料金について、公共施設の適正な維持管理の継続のために、受益者負担の観点を鑑みて、利用料金および減免対象の見直しを早急に行うこと。

二点目は、小矢部市環境センターについて、利用者が多くなり、混みあう場合もあるので、車両によるごみの搬入搬出時の利用者および職員の安全確保に努めるとともに、必要な対策を講じること。

三点目は、小中学校統廃合審議会における審議内容等については、適切な時期に随時報告を行うこと。

平成30年度 議長交際費支出状況

平成30年4月～平成30年9月（単位：円）

区分	件数	金額
1 慶弔・見舞費	11	184,556
① 御祝・寸志		
② 激励金	8	92,000
③ 見舞・香典	3	92,556
2 協賛費	10	47,123
3 会費・懇談会費	11	68,480
4 その他	8	119,648
合計	40	419,807
平成30年度予算額		1,400,000
執行率		29.99%

※小矢部市議会のホームページからご覧いただけます。

市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の行政視察を受け入れています。

(平成30年6月23日～平成30年9月6日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員(人)		視察内容
		議員	随員	
30. 7. 3	兵庫県たつの市議会 (会派)	7	—	・おやべ型1%まちづくり事業について
7.19	京都府久御山町議会 (総務事業常任委員会)	8	1	・おやべ型1%まちづくり事業について
7.24	長野県小諸市議会 (会派)	4	—	・おやべ型1%まちづくり事業について
8. 8	千葉県茂原市議会 (会派)	2	—	・おやべ型1%まちづくり事業について

12月定例会の日程(予定)

- 7日(金) 10時 本会議(提案理由説明)  
全員協議会
- 10日(月) 議案調査日
- 11日(火) 議案調査日
- 12日(水) 議案調査日
- 13日(木) 9時 議会運営委員会  
10時 本会議(代表・一般質問)
- 14日(金) 10時 本会議(一般質問)
- 17日(月) 10時 民生文教常任委員会  
14時 公共施設再編特別委員会
- 18日(火) 10時 総務産業建設常任委員会  
14時 人口対策特別委員会
- 19日(水) 議案調査日
- 20日(木) 10時 議会運営委員会  
委員長会議  
13時 全員協議会  
15時 本会議(質疑・討論・表決)

※オレンジ色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。  
(当日午後7時と同じ週の土曜午後6時から再放送予定)  
録画映像はインターネットにて配信を行う予定です。  
※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。  
詳細については、市議会のHPをご覧ください。



## ■ 会務報告

平成30年6月23日から平成30年9月6日まで

年月日	件名	摘要	開催地
30. 6.26	一般国道8号整備促進期成同盟会 総会	・平成29年度事業報告及び歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について	高岡市
	主要地方道小矢部伏木港線改修期成 同盟会総会	・平成29年度事業報告及び歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について	高岡市
6.27	平成31年度重点事業要望	・富山県出先機関 ・富山県庁 ・富山河川国道事務所	市内、高岡市 富山市
	小矢部川中流水害予防組合議会	・平成29年度事業報告、収支決算報告 ・平成30年度事業計画(案)、収支予算(案)について	特別会議室
6.28	北朝鮮に拉致された日本人を早期に 救出する富山県市議会議員連盟総会	・平成29年度事業報告及び歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について	富山市
7. 2	平成31年度重点事業要望	・富山県庁	富山市
7. 4	日中友好富山県地方議員連盟総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	富山市
7. 5	日台友好富山県地方議員連盟総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	富山市
7. 9	日韓友好富山県地方議員連盟総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	富山市
	主要地方道砺波小矢部線整備促進期 成同盟会総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	津沢コミュニティ プラザ
7.12	平成31年度重点事業要望	・北陸農政局	金沢市
	能越自動車道建設促進期成同盟会 総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	高岡市
7.20	議会だより編集委員会	・第190号発刊について	第二委員会室
	国道471号整備促進期成同盟会 総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	富山市
7.23 ~25	平成31年度重点事業要望	・北陸地方整備局 ・国土交通省、農林水産省、総務省、NHK及び県選出国会 議員等	新潟市 東京都
7.27	国道359号改修促進期成同盟会 通常総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	砺波市
8.17	富山県市議会議長会臨時議会及び 県知事との懇談会	・会務報告 ・平成29年度歳入歳出決算 ・北信越市議会議長会提出議案他1議	南砺市
8.20	東海北陸自動車道建設促進同盟会・ 東海環状道路建設促進期成同盟会 平成29年度合同定期総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	東京都

## ■ 会務報告 (つづき)

年月日	件名	摘要	開催地
8.21	庄川・小矢部川改修促進期成同盟会総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	高岡市
	岸渡川改修促進期成同盟会総会	・平成29年度事業報告、歳入歳出決算 ・平成30年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	高岡市
8.22	砺波地方介護保険組合議会定例会	・平成30年度砺波地方介護保険組合介護保険事業特別会計補正予算(第1号)他1議案及び認定3件	砺波市
	砺波地域消防組合議会定例会	・平成30年度砺波地域消防組合一般会計補正予算(第1号)他3議案及び認定1件	砺波市
8.28	砺波地方衛生施設組合議会定例会	・平成30年度砺波地方衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)及び認定1件	高岡市
9. 4	臨時議会	・議長、副議長の選挙について ・常任委員の選任について ・議会運営委員の選任について ・一部事務組合議会議員の選挙について ・監査委員の選任同意について等	議場
9. 5 ~6	正副議長あいさつ回り	・富山県庁、県出先機関、県内各市、報道機関等	富山県内
9. 6	議会運営委員会	・平成30年9月定例会について	第二委員会室

### 「議会報告会」のお知らせ

市議会では、市議会の活動を報告し、市民のみならずと意見交換を行うため、議会報告会を開催します。どうぞお気軽にお越しください。※事前申込みは必要ありません。

■ 日 時 平成30年11月30日(金) 午後6時30分～午後8時

■ 場 所 小矢部市農村環境改善センター 東蟹谷公民館(同日2会場で開催)

■ 内 容 議会からの報告 市議会及び市政に関する意見交換

■ その他 市議会へのご意見・ご提言がある人は、11月21日(水)まで、所定の用紙に必要事項を記入し、郵送、Eメール等にて、下記までお寄せください。

※用紙は、市役所1階ロビー、3階議会事務局、津沢コミュニティプラザにあります。

市議会ホームページからもダウンロードできます。

提出・問い合わせ 議会事務局 電話 67-1760(内線322) FAX 68-0194

Eメール gikai@city.oyabe.lg.jp

### 編集後記

この9月議会から新しい議員構成による小矢部市議会がスタートしました。今後さらに人口減少が進展し、市政運営が一層厳しくなることが予想される中、議会と当局が一丸となって、変革の時代を乗り切り、次の世代に明るいバトンをつなげていきたいと思っております。

さて、市議会では、9月からホームページの充実を図り、併せて10月からフェイスブックページを開設しました。市議会の活動などを随時発信していきますので、多くの方の「いいね!」とご意見、ご感想をお待ちしております。

また、11月30日には、議会報告会を開催する予定としております。議会での活動内容をわかりやすく報告するとともに、市民の皆さんの声を受け止め、市政に反映したいと思っております。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

次回の「議会だより」は、平成31年2月の予定です。

(議会だより編集委員一同)